

■都井岬ビジターセンター『野生馬ガイドツアー』

野生馬の生息地へ出かけよう！都井岬は、ウマ科動物の野生に近い社会を、気軽に観察できる貴重なフィールドです。一夫多妻のハーレム群で暮らす御崎馬には、牡馬の闘いがあったり、牝馬には大奥のような順位性が観られたりと、まるで野生馬のサファリパーク！

もともと、馬は表情豊かな動物ですが、本来の社会群に戻り、様々な馬関係がある中で生活している御崎馬は、とくにその表情が豊かであるとも言われています。

地元のガイドスタッフが、野生馬の世界をご案内します。ぜひお申込み下さい！

費用：ビジターセンター入館料 高校生以上 300 円、小中学生 200 円

所要時間：2 時間程度

備考：野外で起伏のある芝山を登ります。動きやすい服装で参加してください。

荒天時はビジターセンター内での展示解説で対応させていただきます。

■都井岬エコツアー 教育プログラム（教育旅行）

都井岬は、江戸時代に武士の馬を生産する牧場として始まりました。その当時の馬が、現代になって野生化したものが御崎馬です。彼らは、自分たちで餌を探して自立しており、繁殖も自由に行われています。馬が亡くなったときにも、特別な埋葬等はおこなわれず、自然に分解されて土へと還ります。ここでは、野生馬たちの生と死のドラマがあります。

都井岬は馬だけではありません。御崎馬が管理する草原は、ひなたを好む草原性の絶滅危惧植物が豊富に存在します。馬フンには、フンコロガシのような糞虫が発生し、自然の分解者によって分解されます。また、馬フンには植物の芽吹きも見られ、馬は植物を傷付けるだけではなく、肥料付きの種をまいて緑を広げる役割もしていることがわかります。

御崎馬、希少植物、分解者、馬と植物の関係など、都井岬に存在する動植物のすべては、設備投資や維持費の要らない自然博物館の展示物です！

●学習のねらい

- 野生馬の観察体験を通して、大型動物の社会行動や行動学への関心を深めます。
- 豊かな自然の中での体験から、生態系や環境保護の意識を高め、命の大切さを学びます。

費用：ビジターセンター入館料 高校生以上 300 円、小中学生 200 円

受入人数：100 名程度

受入期間：3 月～11 月

所要時間：2 時間程度

予約：一ヶ月前まで

備考：都井岬は草原環境であるため、遠足のような軽装で参加できます。動きやすい服装で参加してください。荒天時はビジターセンター内での展示解説で対応をさせていただきます。

※詳しくはお問合せください

都井岬ビジターセンター

電話：0987-72-6511

開館時間：9：00～17：00（月曜休館）